

「宿泊旅行統計調査」(平成26年4月～6月・暫定値)のポイント

観光庁が発表した、「宿泊旅行統計調査」(平成26年9月24日)によると、平成26年第2四半期(4月～6月)の延べ宿泊者数は約1億1,039万人泊で、前年同期比プラス1.8%となっています。延べ宿泊者数全体に占める外国人宿泊者数の割合は10.6%と2期連続で最高値を更新し、国籍(出身地)別で外国人延べ宿泊者数の伸び率をみると、フィリピン、中国、マレーシアなどが拡大しています。

1. 宿泊者数

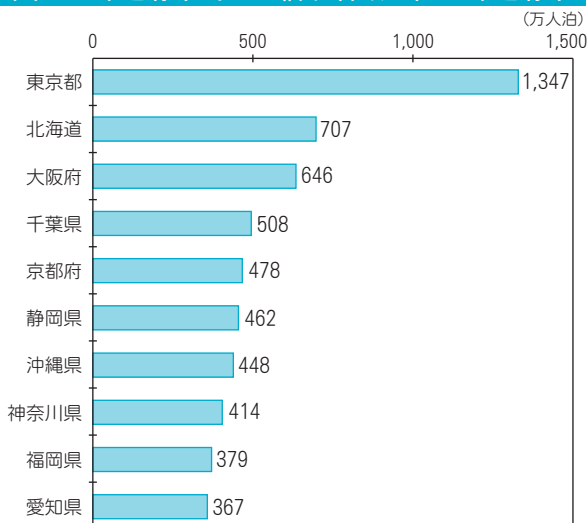
平成26年第2四半期(4月～6月)の延べ宿泊者数は、約1億1,039万人泊と前年同期比1.8%増加しました。そのうち、外国人延べ宿泊者数は、約1,171万人泊で前年同期比32.1%の増加となっています。

一方、日本人延べ宿泊者数は約9,868万人泊で前年同期比では0.9%減少していることから、延べ宿泊者数全体の伸びは、外国人延べ宿泊者数の増加が寄与しているとしています。

2. 都道府県別延べ宿泊者数

都道府県別延べ宿泊者数が最も多いのは、東京都(約1,347万人泊)、次いで北海道(約707万人泊)、大阪府(約646万人泊)などとなっており、奈良県は約61万人泊で低い方から2番目です。(図1)

図1：都道府県別延べ宿泊者数上位10都道府県



3. 外国人延べ宿泊者数

外国人延べ宿泊者数は約1,171万人泊で、前年同期の約877万人泊より294万人泊(32.1%)増加となり、平成25年第3四半期(7月～9月)より4四半期連続で30%超の伸び率となっています。また、延べ宿泊者数全体に占める外国人宿泊者数の割合は10.6%と、第1四半期(1月～3月)から2四半期連続で最高値が更新されています。

国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数(従業者数9人以下の施設を除く)は約1,075万人で、第1位が台湾、第2位が中国、第3位がアメリカとなっています。前年同期と比較した伸び率では、フィリピン(前年同期比101.4%)、中国(同83.6%)、マレーシア(同61.4%)が大幅な伸びとなっています。(図2、表1)

図2：国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数

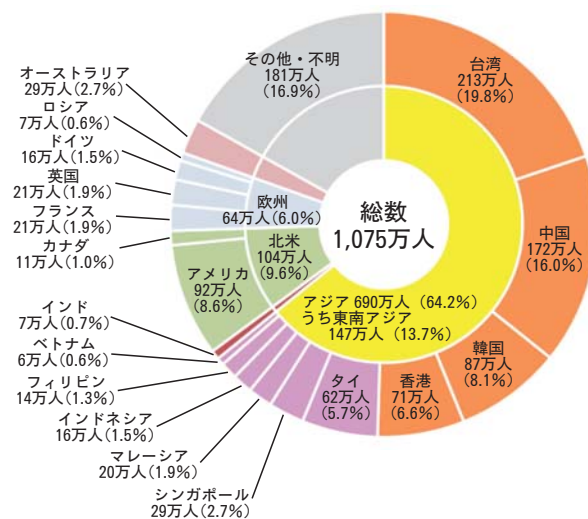


表1：国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数
（上位18位）

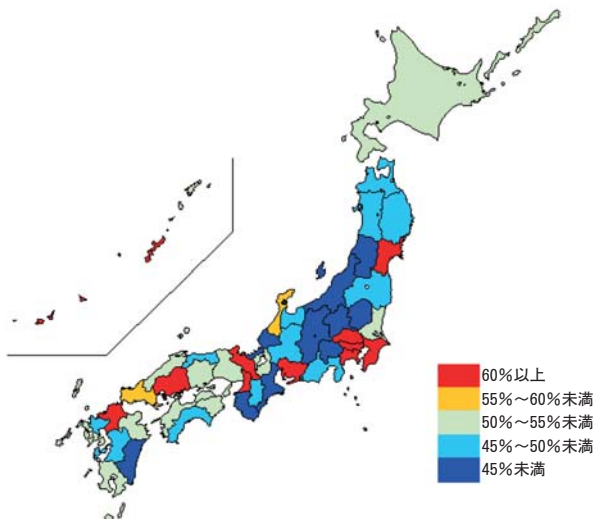
順位	国籍 （出身地）	合計		前年 同期比
		（万人泊）	シェア	
第1位	台湾	213	19.8%	23.8%
第2位	中国	172	16.0%	83.6%
第3位	アメリカ	92	8.6%	10.0%
第4位	韓国	87	8.1%	-9.8%
第5位	香港	71	6.6%	5.1%
第6位	タイ	62	5.7%	45.3%
第7位	シンガポール	29	2.7%	18.4%
第8位	オーストラリア	29	2.7%	27.1%
第9位	フランス	21	1.9%	25.5%
第10位	英国	21	1.9%	27.3%
第11位	マレーシア	20	1.9%	61.4%
第12位	インドネシア	16	1.5%	21.3%
第13位	ドイツ	16	1.5%	18.0%
第14位	フィリピン	14	1.3%	101.4%
第15位	カナダ	11	1.0%	22.1%
第16位	インド	7	0.7%	12.7%
第17位	ロシア	7	0.6%	3.9%
第18位	ベトナム	6	0.6%	22.3%

4. 都道府県別客室稼働率

都道府県別客室稼働率の全国平均は55.5%となっており、最も高いのは東京都（79.5%）、次いで大阪府（78.3%）、京都府（70.7%）などとなっています。

一方、稼働率が低いのは長野県（30.6%）、福井県（33.0%）、和歌山県（35.3%）などとなっており、奈良県（46.1%）は低い方から13番目です。（図3）

図3：客室稼働率



客室稼働率を宿泊施設タイプ別で見ると、シティホテル76.2%、ビジネスホテル70.7%、リゾートホテル50.0%の稼働率となっており、これらの施設タイプでは平成19年の調査開始以来、第2四半期（4月～6月）としては最も高い客室稼働率となっています。

施設タイプ別に稼働率が最も高い都道府県は、旅館では神奈川県（50.1%）。リゾートホテルは千葉県（82.2%）、ビジネスホテルは京都府（85.8%）、シティホテルは大阪府（85.5%）となっています。

近畿地区のなかで、施設タイプ別に稼働率の最も高い府県をみると、旅館では京都府（45.4%）。リゾートホテルは大阪府（75.4%）、ビジネスホテルは京都府（85.8%）、シティホテルは大阪府（85.5%）となっています。なお、奈良県ではシティホテル（79.3%）の稼働率が最も高くなっています。（表2）

表2：施設タイプ別客室稼働率
（近畿2府4県の稼働率）

	旅館	リゾート ホテル	ビジネス ホテル	シティ ホテル
全国	32.4	50.0	70.7	76.2
滋賀県	34.3	57.5	65.7	71.7
京都府	45.4	51.8	85.8	82.6
大阪府	33.0	75.4	78.0	85.5
兵庫県	27.2	51.8	72.6	71.8
奈良県	31.5	35.1	65.4	79.3
和歌山県	34.6	45.1	43.6	61.1

宿泊旅行統計調査では、今年になってから外国人延べ宿泊者数が伸びています。平成26年10月1日からは、従来免税販売の対象ではなかった消耗品（食品類、化粧品類など）が新たに免税対象となることで、各地の特産品等を外国人旅行者にお土産として購入してもらい易くなりました。この機会を活用し、更なる誘客に繋げていく動きは、すでに百貨店などで始まっています。

（奥 桂子）